



2022年1月12日

各位

会社名 株式会社グラファイトデザイン
 代表者名 代表取締役社長 山田 拓郎
 (JASDAQ コード番号 7847)
 問合せ先 常務取締役管理部部長 窪田 悟
 (TEL. 0494-62-2800)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年9月1日付けにて公表いたしました通期（2021年3月1日～2022年2月28日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 当期の業績予想

2022年2月期通期 個別業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	380	389	251	38.94
今回発表予想(B)	3,250	610	641	434	67.16
増減額(B-A)	450	230	252	183	
増減率(%)	16.1	60.5	64.8	72.9	
(ご参考)前期実績 (2021年2月期)	2,604	198	195	126	19.58

(業績予想修正の理由)

世界的に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症の収束はいまだに見通せない状況ではございますが、ゴルフは屋外で三密を避けることのできるスポーツとして定着し、また、国内におけるゴルフ場入場者数は増加傾向にあります。

国内市場におきましては、重点施策として進めていた自社ブランドシャフト使用率向上において、国内女子プロゴルフトーナメントにおけるシャフト使用率が少しずつではありますが上昇に転じております。その結果、自社ブランドシャフト「Tour AD」に対して各ゴルフショップからの直販受注、並びに各クラブメーカーからのカスタム受注を順調に獲得することにより、想定を上回って推移いたしました。

米国市場におきましては、昨年度に「Tour AD」DIシリーズが大手クラブメーカーのストックカスタムに採用された事がきっかけとなり、他の大手クラブメーカーからの自社ブランドシャフトの受注も増加しております。また、円安が進み為替差益の計上も影響しております。

このことから、通期業績予想について見直しをした結果、売上高 3,250 百万円 (16.1%増)、営業利益 610 百万円 (60.5%増)、経常利益 641 百万円 (64.8%増)、当期純利益 434 百万円 (72.9%増) に修正いたします。



2. 2022年2月期配当予想

	第1四半 期末 円 銭	第2四半 期末 円 銭	第3四半 期末 円 銭	期末 円 銭	合計 円 銭
前回予想 (2021年4月14日)	—	—	—	20.00 (普通配当 20.00)	20.00 (普通配当 20.00)
今回修正予想	—	—	—	35.00 (普通配当 20.00) (特別配当 15.00)	35.00 (普通配当 20.00) (特別配当 15.00)
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年2月期)	—	0.00	—	20.00 (普通配当 20.00)	20.00 (普通配当 20.00)

当社は、剰余金の配当につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2022年2月期の通期業績予想、財務状況等を総合的に勘案した結果、前回発表(2021年4月14日)の期末配当予想について、1株当たり普通配当20円に特別配当15円を加え合計で35円に修正することといたしました。

(注)業績予想につきましては、現時点で想定できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上